

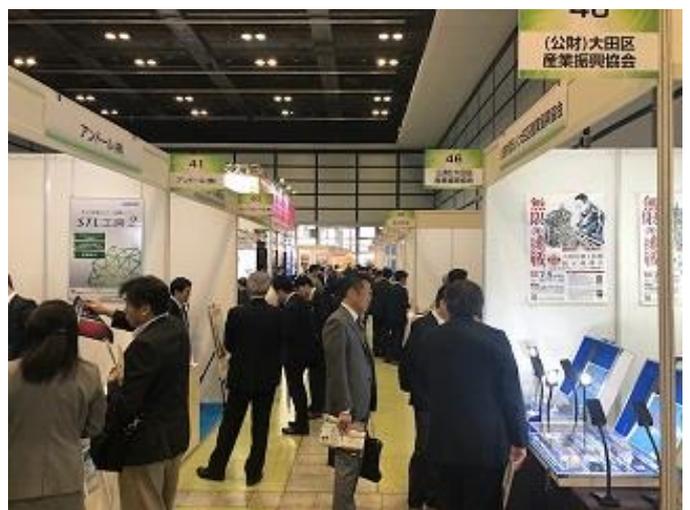
# 業務報告書

## 試作市場<sup>いちば</sup>2019 & 微細・精密加工技術展<sup>2019</sup>

### 「第10回試作市場2019」出展報告書

「第10回試作市場2019」は、大田区産業プラザ（PiO）を会場に、製品開発の出発点「試作」に焦点を絞った専門展として開催、切削や板金などの機械加工分野の技術が中心に展示されていた。また、本展示会に加えて「微細・精密加工技術展2018」が同時開催された。今年度も昨年同様、当協会が単独出展した。

会場風景



# 業務報告書

## 1. 展示会概要

会 期：2019年4月25日（木）～26日（金）10:00～17:00（最終日は16:00）  
会 場：大田区産業プラザ PiO 大展示ホール  
主 催：日刊工業新聞社  
協 賛：公益財団法人大田区産業振興協会  
併 催：微細・精密加工技術展 2019  
出展者数：70社（2018年76社 2017年81社 2016年78社） \*併催を含む  
来場者数：3,098名（2018年2,851名 2017年2,799名 2016年2,711名）  
\*併催を含む

	4月25日（木）	4月26日（金）	合計
来場者数	1,719名	1,379名	3,098名

## 2. 大田区産業振興協会ブースの成果

	4月25日（木）		4月26日（金）		合計	
	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数
大田区産業振興協会	20枚	13件	26枚	15件	46枚	28件

## 3. 担当者所見

本展示会は、今回で10回目の開催であり、入場者数は3,098名（主催者発表）と、東京ビッグサイトやパシフィコ横浜で開催される、大規模な展示会と比較すると、10分の1程度である。来場者数は少ないものの、その分、明確な目的を持った来場者が多く、協会ブースでは図面や、加工品現物をお持ちになった方の、具体的な相談を受けるケースが多かった。

具体的な相談を受ける一方で、協会が行っている受発注あっせん相談サービスの認知度は低い印象を受けた。しかし、ブース来場者に対して協会の行っているサービスを説明し、理解していただくと来場者からは「大田区の町工場が有する、技術力の高さは以前より認識していたが、どのようにして目的の企業を探すか、苦勞していた。無料で利用出来るとのことであり、今後積極的に利用したい。」との声を多くいただくことが出来た。

こういった展示会の出展を通じて、協会が区内企業の受発注相談サービスを無料で行っていることをPRしていくことは、非常に重要であると感じられた。今後も出展を継続していくことにより、受発注あっせん相談サービスと共に、大田区企業の有する高い技術力を広く認知してもらえるよう活動していきたいと思う。

# 業務報告書

## 「人とくるまのテクノロジー展 2019 横浜」出展報告書



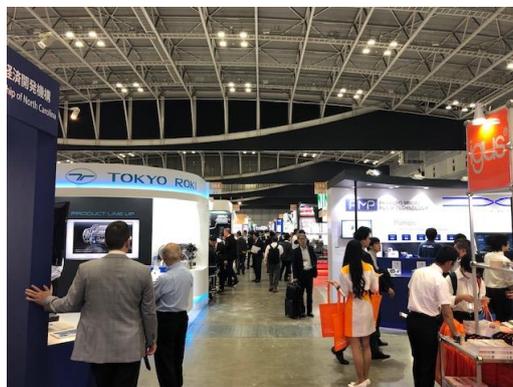
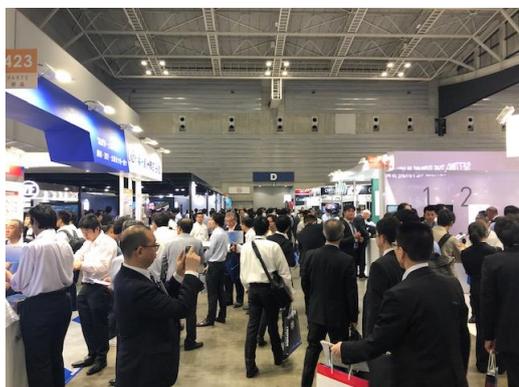
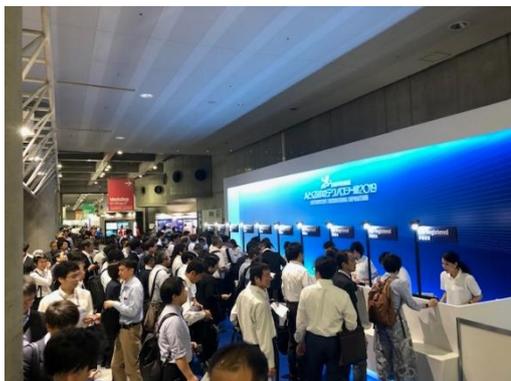
ものづくり・イノベーション推進課

ものづくり取引促進担当

山出 和生

本展示会は、公益社団法人自動車技術会の2019春季大会の中で開催される展示会。1992年に始まり、自動車業界の第一線で活躍する技術者・研究者のための専門展である。今年も自動運転等の様々な新技術を進化・応用させる機会を提供すべく、「社会を、生活を変えてゆく、自動運転技術」をテーマに、大手自動車メーカー他、金属加工、電子部品、樹脂部品の分野の企業の最新技術が展示されていた。昨年度から当協会は単独出展している。

### 会場風景



# 業務報告書

## 1 展示会概要

会 期：2019年5月22日（水）～24日（金）10:00～18:00（25日は17:00終了）

会 場：パシフィコ横浜 展示ホール

主 催：公益社団法人自動車技術会

協 賛：板硝子協会、（一社）軽金属学会、（一社）潤滑油協会、（公社）石油学会、石油連盟（一社）日本アルミニウム協会、（一社）日本機械学会、（公社）日本工学会、（公社）日本材料学会、（一社）日本自動車会議所、（一社）日本自動車機械器具工業会、（一社）日本自動車機械工具協会、（一財）日本自動車研究所、（一社）日本自動車工業会、（一社）日本自動車車体工業会、（一社）日本自動車タイヤ協会、（一社）日本自動車部品工業会、（公財）日本自動車輸送技術協会、（一社）日本鉄鋼協会、日本内燃機関連合会、（一社）日本マグネシウム協会

出展者数：611社(2018年597社 2017年565社 2016年538社)

来場者数：95,920名(2018年93,458名 2017年90,687名 2016年87,375名)

	5月22日（水）	5月23日（木）	5月24日（金）	合計
来場者数	28,043名	30,198名	37,679名	95,920名

\*参考：一般参加区内企業

- ①（株）データ・テック ②アルプスアルパイン ③（株）クオルテック  
④（株）豊中ホット研究所 ⑤TTSグループ

## 2 大田区産業振興協会ブースの成果

	5月22日（水）		5月23日（木）		5月24日（金）		合計	
	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数	名刺数	相談件数
大田区産業振興協会	20枚	8件	22枚	10件	18枚	10件	60枚	38件

# 業務報告書

## 3 担当者所見

来場者数は3日間で合計95,920人と過去最高であり、会場内の雰囲気はとても賑わっていた。来場者の多くは、車に関する最新技術を求めている方が多く、試作、開発、外注先を探している方は少ない印象を受けた。その中でも数多くの方が協会ブースに来場しており、大田区製造業者の有する技術力の高さ、受発注相談サービスへのニーズが高いことを再確認出来た。

しかしながら、多くのブースがあるため、ブースを見て通り過ぎる人がほとんどであった。上記から、数秒間で、協会の行っている受発注相談サービスの紹介や試作品の開発案件等を得意としていることをアピールする必要があると感じられ、もっとシンプルなポスターやのぼりを準備しなければ、大規模な展示会では有効な出展にならないのではないかと感じられた。

自治体の出展としては、岡山県、静岡県が、県内企業と共同出展を行っていた。ブースも大きく、多くの方がブースに訪れており、とても賑わっていた。来場者としても、小さなブースよりも、ある程度の大きさのブースの方が訪問しやすいのではないかとと思われる。今後、展示会規模に応じた協会ブースの出展方法についても、検討すべきであると感じた。

以上